

愛媛県伯方警察署協議会会議録  
(令和7年度第2回)

日時	令和7年10月22日（水曜日）午後1時20分～午後2時35分	
出席者	<p>1 警察署協議会 会長以下6人</p> <p>2 警察署 署長以下6人</p>	
議事概要	<p>1 会長挨拶 積極的な意見・要望等の依頼</p> <p>2 署長挨拶 警察活動への協力・支援に対する謝辞 令和7年1月から9月の管内の治安情勢説明（刑法犯認知件数等）</p> <p>3 業務推進結果、業務推進計画の説明 令和7年6月から9月までの業務推進結果、令和7年10月から令和8年1月までの業務推進計画について、副署長及び各課長が報告、説明した。</p> <p>4 諮問及び答申</p>	
	諮問	答申
	<p>特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺被害の防止方策について</p>	<p>特殊詐欺等の被害を防止するための講習会を開催してはどうか。</p> <p>駐在所と地域住民の連携が特殊詐欺被害の防止には効果的だと思うので、例えば、巡回連絡の際に、特殊詐欺等の注意喚起をするなどしてはどうか。</p> <p>ある地区では駐在所の方が、巡回連絡で熱心に広報を行っていただいている。繰り返し地道に広報活動を続けることが大事だと思うので、ぜひ継続していただきたい。</p> <p>警察だけではなかなか難しいと思うので、社会福祉協議会やデイサービス、民生委員などの関係機関・関係者と協力してはどうか。</p> <p>若い人も詐欺被害に遭っているため、幅広い世代に広報することも必要だと思う。</p>

議 事 概 要	<p>5 質疑応答、意見要望等</p> <p>【質問】 外国人が増えているが、外国人が絡む事案は増えているか。</p> <p>【回答】 当署管内では、特に増減は認められない。一方で、交通ルールを十分理解していない方もいると思われるため、今後もアドバイスや指導に努めたい。</p> <p>【質問】 駐在所員は単独勤務をしているが、迅速な初動対応は可能か。</p> <p>【回答】 現場の状況にもよるが、勤務形態に限らず、常に迅速な初動対応に努めている。また、緊急性のある事案については、駐在所員だけでなく、パトカーの早期現場臨場にも努めている。</p> <p>【質問】 来年4月から、自転車の違反に対して「青切符」による交通反則通告制度が適用され、16歳以上の運転者が対象となるが、年齢確認方法や違反者が16歳未満の場合の対応について教示願いたい。</p> <p>【回答】 身分証明書や家族等への確認など適正な方法で、違反者の年齢確認等を実施するほか、16歳未満の者による違反については、原則として、指導警告を行うこととする。</p> <p>【意見】 優秀な人材確保のため、駐在所員と地元の高校生らが交流した取組は、採用募集の対象となる学生に警察官の仕事への興味を持ってもらえる面白い取組だと思う。</p> <p>【意見】 住民の災害への関心を高めるために、住民参加型の災害訓練をしてはどうか。</p> <p>【質問】 防犯カメラ設置の推進状況はどうか。</p> <p>【回答】 防犯カメラの設置は事件解決や行方不明者の捜索など警察活動に有効な手段であるため、今後も推進していきたい。</p> <p>6 その他 協議会終了後、会長以下6人は、機動隊の特殊車両「ユニモグ」を視察</p>
------------------	---

した。



【協議会の開催状況】



【「ウニモグ」の視察状況】